

広島市植物公園

見どころ案内

アメリカリノキ アナベル

(アジサイ科)

北米原産のアジサイ。純白の花は大きく、育てやすいことから庭植えにお勧めです。

展示会のご案内

◇展示温室 (6/24~7/12)
夏のカラフルリーフ展

◇展示資料館 (6/10~8/6)
むし・花・Zoo-Zoo 写真展

ルリタマアザミ (キク科)

ハリネズミのような青い花が色づき始めました。咲き始めが特に美しいので観賞はお早めにどうぞ。ドライフラワーとしても楽しめます。

ルドベキア

(キク科)

暑さに強い多年草。昨年植えた株が充実してあざやかな黄色の花をたくさん咲かせました。

プルメリア

(キョウチクトウ科)

熱帯アメリカ原産の常緑低木で、タヒチやハワイなどではこの花が好んでレイに使われます。初夏から秋にかけて開花します。

カカオ (アオイ科)

幹に花が咲く幹生花(かんせいか)をつけます。チョコレートの原料であるカカオ豆は、この植物の果実から果皮を取り除き発酵させて作られます。

レンブ (フトモモ科)

マレー半島原産。放射状に伸びる雄しべが目立つ花が咲いています。ろう質で光沢のあるナシ型の実が成り、食べられます。

キササゲ

(ノウゼンカズラ科)

和名は木になるササゲ豆から。果実には利尿作用があります。古い寺社に植えられているのをたまに見かけますが、これは樹高が高く、水分を多く含むことから、「避雷針」としての効果も期待したものです。

キキョウ

オオバギボウシ

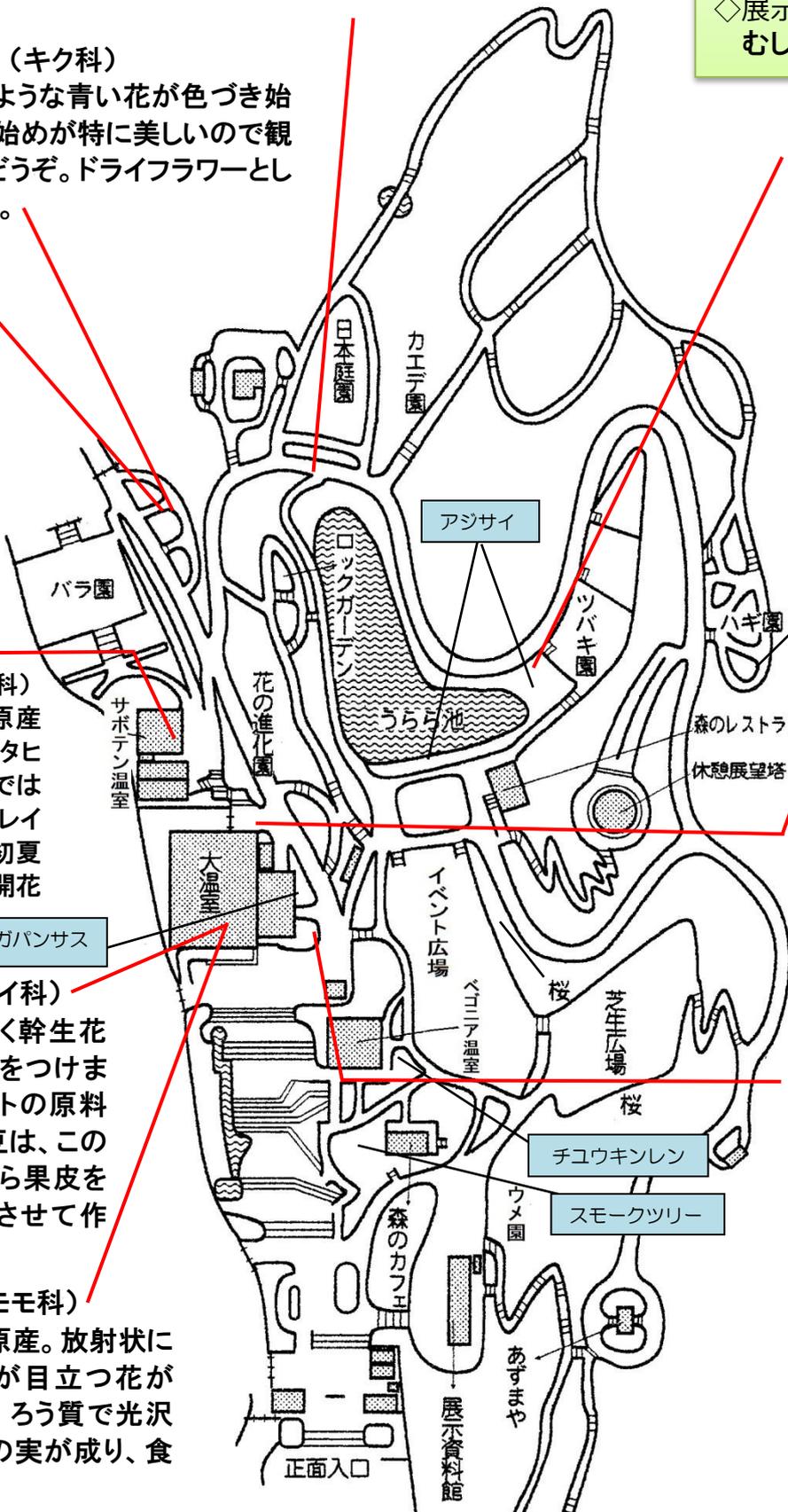
(キジカクシ科)

園内各所でギボウシの仲間が咲き始めました。オオバギボウシは日本固有の多年草で、葉や花を觀賞するほか若葉は「うるい」という山菜として食用にされています。

ハンゲシヨウ

(ドクダミ科)

水辺や湿地に生育する多年草。花は穂状に垂れている部分で、直前に出た葉が部分的に白くなるのが特徴です。半夏生(はんげしょう)とは季節を表す用語のひとつで、夏至から11日目(7月2日頃)を指し、名はその頃に咲くからという説と、半分白いから半化粧とする説があります。



❁ 毎週土・日曜日・祝日 午後1時半~3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します❁

❁ 毎月第2火曜日・第4土曜日 午前11時~は、職員による植物うんちくガイドを実施します❁